

水道料金の改定について（案）についての意見募集の結果及び意見に対する安来市の考え方について

1. 意見募集の結果について

意見募集期間	平成 28 年 6 月 27 日（月）から 7 月 16 日（土）まで
資料公開場所	市ホームページ、安来市役所水道管理課、広瀬地域センター、伯太地域センター、各地区交流センター、安来図書館、ひろせ図書室、はくた文化学習館図書室、
意見提出者数	1 名
意見項目数	8 項目

2. 意見の内容と安来市の考え方について

いただいた意見	安来市の考え方
料金値上げは生活に直撃します。市民生活の実態把握のために水道事業運営審議会だけでなく広く市民の声を意見を聞いて実施すべきではないか。	審議会メンバーは各種団体・女性の代表にも入っていただき、幅広い意見を聴取いたしました。また、今回のパブリックコメント募集により、広く市民の皆さんに意見を募集しました。また、福祉的観点から低所得世帯へ一定の減免措置を新たに設け、配慮しております。
人口減少、施設の老朽化等による多額の経費が掛かることは予測され、対策が講じられていたと思うが。	上水事業会計（公営企業会計）では、対策を講じております。ただし簡易水道事業特別会計では、資金の積立など対策を講じることは困難です。
施設の更新等国の交付金を最大限活用してきたのか疑問です。地域の元気交付金の活用など検討されたのか。	施設更新には、国の補助金、交付金を最大限活用しております。今後も活用するよう計画しております。
一般会計繰出基準にこだわらず市民福祉の観点から繰出金を増額し値上げ額の緩和の特別措置をすべきだ。	一般会計繰出金については、既に繰出基準以外にも繰出を行い、料金低減策を講じ市民負担が最小限になるよう配慮しております。
減価償却費が 29 年度以降増加するとあるが、各会計とも引当金を計上しているはずが、基金はどうなっているの	簡易水道特別会計には、引当金の計上はありません。上水事業会計の基金（資金）については、施設の更新費用

か	等に充てる資金であり、今後も会計規模に見合う資金を確保してまいります。
3年で23.7%と大幅引き上げとなる、交付金を活用し5年位にできないか。	今回の引き上げは、簡易水道事業統合後の財政収支予測による収支不足をカバーするため、総合的に判断し3年の激変緩和措置を講じております。
下水道料金は据え置きでしょうか。	下水道料金は、据え置きです。
部分的な作業からでも委託すべきです。	これまで委託できる業務は委託をしておりますが、今後も業務内容や委託先及び費用対効果等を考慮し、更に委託を検討していきます。